

病害防除剤

キノンドー[®]

顆粒水和剤

溶けやすく粉立ちも少ないので
作業効率が格段に上がります。

特長

- 取扱いやすく溶けやすい顆粒水和剤です。
- 粉立ちも少なく薬剤調合時の作業性が良いです。
- 予防効果に優れ耐性菌が生じにくい予防殺菌剤です。



溶けやすく粉立ちも少ない
顆粒水和剤



詳しい製品情報はHPで
ご確認ください。



アグロ カネショウ株式会社

「キノンドー」はアグロ カネショウ(株)の登録商標

キノンドー

® 顆粒水和剤

有効成分：有機銅……………60.0%
F R A C : M 1
毒 性：一（毒劇物に該当しない）

適用病害と使用方法

令和8年3月18日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	有機銅を含む農薬の総使用回数
おうとう	褐色せん孔病	1000倍	200～700ℓ/10a	収穫終了後～ 落葉期まで	3回以内	散布	6回以内 (塗布は3回以内、散布は3回以内)
なし	黒星病 黒斑病 輪紋病			収穫21日前まで	9回以内		12回以内 (塗布は3回以内、散布は9回以内)
かき	炭疽病 落葉病 うどんこ病			収穫14日前まで	5回以内		8回以内 (塗布は3回以内、散布は5回以内)
ぶどう	枝膨病 黒とう病 べと病			収穫45日前まで (開花後は1回)	4回以内		7回以内 (塗布は3回以内、散布は4回以内 (但し、開花後は1回以内))
かんきつ (みかんを除く)	そうか病 黒点病 灰色かび病			収穫30日前まで	3回以内		3回以内
みかん				5回以内	5回以内		
キャベツ	黒腐病	100～300ℓ/10a	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
はくさい	軟腐病			収穫30日前まで	3回以内		3回以内
レタス	腐敗病 軟腐病 斑点細菌病			収穫21日前まで	5回以内		5回以内
きゅうり	べと病			収穫前日まで	5回以内		5回以内

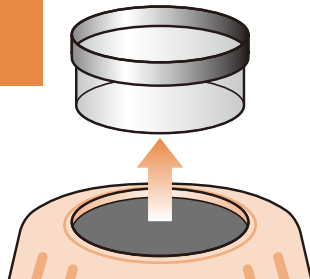
溶けやすく粉立ちも少ないので作業効率が格段に上がります。

キノンドーの
溶かし方

POINT

タンクに水を張った後、タンクの網を取って、直接タンクにさらさらと振りように入れてください。

タンクの
網を取る。



さらさらと
振りように入れる。



キノンドー顆粒水和剤は水中での分散性が優れているので、タンクの中でただちに分散し均一に溶け込みます。

△ 効果・薬害等の注意

- 使用量にあわせ薬液を調製し、使いきってください。
- 石灰硫黄合剤、水和硫黄剤等との混用はさけてください。
- 本剤は病害の多発時の使用では効果が劣る場合があるので病害の発生が多くなるうちに発生初期から1～2週間おきに予防的に散布してください。
- かきに使用する場合、果実に薬害を生じるおそれがあるので、着色期以降の散布はさけてください。
- ぶどうのべと病に対しては、多発時には効果が不十分な場合もあるので、なるべく発生初期に予防的に散布してください。なお、ぶどうでは果実肥大期(あずき粒大)以降の散布は、サビ果や果房の汚れを生じるおそれがあるので、無袋栽培ではこの時期以降の散布はさけてください。
- キャベツの黒腐病、はくさいの軟腐病、レタスの腐敗病・軟腐病・斑点細菌病などの細菌性病害防除に使用する場合、発病後の散布では効果が劣るので発病前～発病初期から予防的に散布してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

△ 安全使用上の注意



- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の担当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 使用の際は、保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。

魚毒性等…水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。

使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管…密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷凍・乾燥した所。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。